

# Jスタイルズ 平渡淳一 社長 48歳

2002年10月、31歳になっていた平渡淳一は、目撃者。そこで、銀行を訪ねる。標だった起業を果たす。資本金は1000万円。自己資金は250万円。残りは借金を集めた。会社は東京・大田区に登記した。

「魅力的な居酒屋をつくり、世界に打って出る」

ビジネスプランはできて

このため、居酒屋をつくる前に、外食産業に絞ったFCの本部代行業を始め。FCの仕組みをつくり、管理代行といったコンサル業であり、それまでの経験を生かした。4年後、売上高は1億円を超える。銀行は約束通り、2500万円の融資を実行。平渡は、ルビコン川を渡る。小成に甘んじる考えは、サラサラなコンサル先から、少しだけ赤字だった渋谷の居酒屋を約1500万円で買う。さらに、このオーナーから、FC事業そのものを約1億5000万円で買収する。加盟店10店、直営2店の規模だった。コンサル専業から、居酒屋の多店舗展開へと転じていく。

「上場し、その調達資金で海外に打って出る」シナリオで、出店を加速させていく。もう後戻りはできない。海外にも出店を始め、居酒屋を通し、日本の魅力の世界の人に知ってもらおう「ビジョンは形になると考えた。

## 語り部の経営者たち

経済ジャーナリスト 永井隆

### 負債10億で倒産、自己破産



# 「カネは人を変えます。残った人は本当の友でした」

食は少なかった。

一方、ワーホリや留学では、現地の飲食店で働くケースが多い。両者をマッチングさせる形だ。さらに、海外を自指す若者が集い学べる場を創出したり、海外飲食店への就職サポート、飲食業の海外展開支援も手掛けている。

18年6月には、飲食店関係者を対象とする明治大学料飲紫紺会を立ち上げ会長に就く。現在160人の会員がいるが、明大以外のOBも多い。同会をプラットフォームに、飲食の新しい流れをつくっていく考えだ。

しかし、予期せぬことはいつも起こる。08年9月、リーマン・ショックが発生。世界規模で株価は急落し、上場どころではなくなつた。ようやく落ち着き始めた11年3月11日、東日本大震災に見舞われてしまう。

最大時には国内外に36店舗あり、バイトを含め社員

は350人以上いた。が、資金繰りに窮し、12年10月に会社は経営破綻。負債は10億円を超えた。平渡自身も自己破産。すると、潮が引くように人は離れていった。

「金は人を変えます。逆に、残った人は本当の友です」

41歳のこの時、金よりも

大切な存在を知る。再び立ち上がったのは15年6月。ワーキングホリデーや留学で海外就職経験のある日本人の若者を発掘し、飲食店に紹介する「Jスタイルズ」(東京・千代田区)を立ち上げた。外国人旅行者が急増しているのに、外国人に対応できる外

「モノづくりが衰退するなか、これからの日本は飲食などサービス産業が中心になっていきます。内外のグローバル化に対応でき、世界と戦える若者を育成していきたい。この国のために」

(おわり)

田区)を立ち上げた。外国人旅行者が急増しているのに、外国人に対応できる外

※来週月曜から「カクトク」の満田聖也社長

クオカード 1万円

懸賞クイ

お楽しみ

出題・進捗

△ヨコのカギ▽

1...パーフェクト!

4...睡眠中グーグーかゝ

6...私ももう17歳よ、いも子ども—しない

7...超常現象

2018年

サントは米岡

たて続けに3

賠償金の支払

れている。ど

なのか。

「モンサント

ラウンドアッ

めた時、この

ヒーやピクル

安全ですと言

それに対して

この裁判が

注目されたの

ントの内部機

てきたことだ

のリンクでは

所命令によっ

▽あくの・

年、「ナツコ

フィクション

力的に取材を

なアメリカ合

トランプに握られた日本人の胃袋

奥野修司 取材班

山問題

連載⑩